

磨き上げのためのプロンプト例

① 表現をやわらかくしたいとき

「この詩日記を、もう少しやさしい言葉に言いかえてください。」

② 自分の口調に近づけたいとき

「この詩日記を、70代の女性が話すような自然な語り口にしてください。」

③ もっと自分の気持ちに寄せたいとき

「この詩日記の中で、私が感じた“うれしさ”をもう少し強く表現してください。」

④ 余韻を残したいとき

「この詩日記を、最後の一行で余韻が残るように整えてください。」

⑤ ちょっとだけ短くしたいとき

「この詩日記を、意味を変えずに少し短くしてください。」

応用のヒント

「この言い回し、私らしくないな」と思ったら：

「この部分を、もっと自然な言い方にしてください。」

「気持ちは合ってるけど、ちょっと説明っぽい」と感じたら：

「この詩日記を、もう少し詩らしく整えてください。」

「この言葉は残したい」と思ったら：

「この言葉は残したまま、全体を整えてください。」